誰もがいきいき暮らせるまちづくり

15人の議員が一般質問

質問は９月７日、８日、９日の３日間で行われました。
（質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。）

問 学校行事 議員の不適切な態度
答 趣旨を理解し参加願う

市田 博 議員（一新会）

小学校入学式の様子

❶第二京阪道路開通後の交通量調査（6月）の結果と今後の対応策は。

建設部長 第二京阪道路全線開通後、大住ケ丘交差点で12時間当たり開通前より約7％、一千台程度の増加。北部地域道路網協議会では、既存道路の有効利用と交通分散、交通誘導を考え、案内経路の構築が喫緊の課題であり、府をはじめ、関係機関と協議を進めている。

❷富野荘八幡線の大型車通行規制について進展はあったのか。同時に啓発看板等を設置されたい。

安心まちづくり室長 富野荘八幡線の松井・西八・東林の3地域を規制するには地元の同意が必要で、関係区の意見集約を見守っている。看板等の設置については、警察と検討していきたい。

❸農地制度の下限面積要件の弾力化（3反を1反へ）について、農業への新規参入の促進、高齢化社会への対策や誰もが農業従事者になれる制度を確立するための策として要件を緩和できないか。

農業委員会事務局長 京都府下の下限面積は、京都市内の一部山間地で1反の所を除いて、すべて3反以上の要件があり、農地法の施行規則第20条の見直しは困難と考える。

❹小中学校の公式行事である、入学式・卒業式等で来賓として出席している市議会議員が式次第を進める中で、不適切な態度をとることに対し、どのような理解と協力を求めるのか。また、保護者から不愉快との声も多いが対応はどうか。

教育長 入学式卒業式は学校行事の中の儀式的行事であり、学校生活に有意義な、厳粛で清新な気分を味わう貴重な行事。来賓・保護者・家族に囲まれ、成長を祝い喜びを共にし、児童生徒には教科指導では味わえない貴重な体験の場である。参加者にはその趣旨を理解いただきご協力をお願いしたいと考えている。

問 学校給食 全国で8割実施
答 中学校の「食」を検討

増富 理津子 議員（共産党）

❶乳幼児はもちろんだが、小、中、高校生が活発に利用できる施設としての児童館の充実を。

保健福祉部長 保護者や子どもたちのニーズを受け止めたい。

❷中学卒業までを念頭に置いた、より一層の医療費の助成拡充を。

保健福祉部長 子育て支援は、総合的に行う。

中学校での昼食の様子（大住中学校）

❸乳幼児にとって極めて重い感染症である細菌性髄膜炎予防のためのヒブワクチンの助成実施を。

保健福祉部長 接種効果も見込まれ、市民のニーズもあると認識。予防接種法に位置付けるよう国に要望している。

❹年度途中に保育士不足のために待機児が出ている。安定雇用の正規職員での保育士確保を。

保健福祉部長 事前の予測を十分に行い、人材確保する。

❺学校給食法が全面改定され、学校給食が食育の視点での果たすべき役割が重視されている。学校給食は、教育の一環であり、全国的には中学校の8割が給食を実施している。市の考えはどうか。

教育長 多くの自治体での実施は承知している。社会経済の状況、家庭をとりまく環境の変化により、学校給食のもつ意義や役割も変化してきた。中学生の「食」について検討していく。

❻バリアフリーの改善が急がれる点について。

㋐新田辺駅前東側を、安心して買い物できる商店街に、バリアフリーの道路整備を。㋑市内点字ブロックの総点検と障がい者の方が乗降される場所や駐車場の確保と、利用しやすいものへ改善を。㋒中央公民館にエレベーターの設置を。

建設部長 新田辺駅東側の道路、新田辺駅前広場の障がい者乗降場については、生活関連経路として整備路線に選定した。

教育部長 エレベーター設置は、耐震工事とあわせて検討する。

問 新田辺駅東口 駅前広場の整備は
答 地元商店街等と相談

山下 勝一 議員（無所属ネット）

❶自治体運営の基本的な条例制定について。

㋐住民自治を進めるため自治基本条例が必要。

総務部長 重要な課題と認識。地方自治法など関係法令の改正の推移を見ながら研究したい。

㋑秩序あるまちづくりのための「まちづくり基本条例」や「景観保全条例」の制定の考えは。

建設部長 まちづくりの基本や景観保全は、都市計画マスタープランなどで基本理念を示し、今般のマスタープラン改訂作業でも検討している。

㋒企業誘致や雇用促進のための「企業誘致・雇用促進条例」の制定を。

経済環境部長 企業誘致や雇用促進のためのシステムづくりが重要であると認識している。

❷組織機構について。

㋐庁内各部に設けられている政策推進室の体制強化が必要と考えるが。

総務部長 推進室のあり方を検討したい。

㋑各部・課で仕事量に応じて配置替えをするシステムづくりはどうか。

総務部長 応援体制や流動化を進めている。

㋒工事や物品の発注・契約窓口の一元化をせよ。

総務部長 一元化の有効性を研究する必要があると認識している。

㋓政策立案部門と財政部門を切り離すべきだ。

総務部長 今後、組織機構で参考にする。

整備が望まれる近鉄新田辺駅東口

❸都計事業について。

㋐都計道路「新田辺草内線」事業化の見通しは。

建設部長 近鉄線から田辺高校までの区間、国の助成制度を活用した整備が行えるよう京都府とも協議を行っている。

㋑近鉄新田辺駅東口の駅前広場の整備方法は。

建設部長 整備内容や時期、手法などを商店街の若手グループや地元とも相談し検討したい。

❹多様化する教育問題に民間を交えた協議を。

教育長 教育問題で、市民や有識者等の意見を聞くのは大切なプロセスだと認識している。

議会日誌

【8月】
3日 市町村一期目議員研修会
4日 岩手県北上市議会視察来庁
5日 広報編集特別委員会管外研修
19日 建設経済常任委員協議会
24日 福岡県粕屋町議会視察来庁
25日 議会運営委員会（30日）
26日 議会改革・活性化特別委員会
30日 幹事会

【9月】
1日 第3回定例会〈議案上程〉
7日 幹事会（21、24日）
8日 第3回定例会〈一般質問〉
9日 第3回定例会〈一般質問〉
10日 第3回定例会〈一般質問〉
13日 議会改革・活性化特別委員会（21日）
14日 建設経済常任委員会
15日 総務常任委員会
16日 文教福祉常任委員会
17日 総務常任委員協議会
28日 議会運営委員会（24、28日）
第3回定例会〈議案採決〉
広報編集特別委員会
文教福祉常任委員協議会

【10月】
4日 文教福祉常任委員会
8日 広報編集特別委員会（18、25日）
12日 決算特別委員会（14、15、19、22、29日）
13日 近畿市議会議長会
18日 神奈川県愛川町議会視察来庁
20日 宮城県石巻市議会視察来庁
全国市議会議長会研究フォーラム（～21日）
28日 宮城県塩竈市議会視察来庁
（以上主なもの）